

○教育相談

教育的支援を必要とするお子さまとその保護者、保育所、幼稚園の担当者やその関係者への支援を行っています。

相談内容

- ・学校見学 ・体験入学 ・障害や発達の理解
- ・養育や子どもへのかかわり方 ・就学 等

※相談の日程については調整が必要です。

あらかじめ電話でお申し込み下さい。

※相談内容については秘密を厳守いたします。

○幼稚部日課表

8:50	登校 生活に必要な活動（挨拶、朝の準備、排泄等） 自由遊び （幼児のやりたい遊び、自発的な活動）
9:40	朝の会
10:00	自由遊び （幼児のやりたい遊び、自発的な活動）
10:30	設定遊び（表現遊び、感触遊び、季節や行事に関した遊び、製作活動、校外保育等）
11:10	自由遊び （幼児のやりたい遊び、自発的な活動）
11:30	生活に必要な活動 （給食、歯磨き、洗面、着替え等）
13:05	帰りの会
13:20	下校

○幼稚部への入学について

※幼稚部への入学には、9月末日までに必ず本校にて志願前相談を受ける必要があります。

※幼児の発達や子育てについて、保護者と話し合いながら教育をすすめていくという観点から保護者の保育参加が原則となっています。

※志願前相談 9月末日まで

※入学募集要項説明会 9月10日(木)

※入学願書受付 11月12日(木)・13日(金)

※入学選抜検査 11月26日(木)

11月27日(金)

※入学予定者発表 12月 4日(金)

○主な行事

1学期：入学式、新しいお友だちを迎える会
屋部幼稚園との交流会

夏休み：7月21日～9月2日

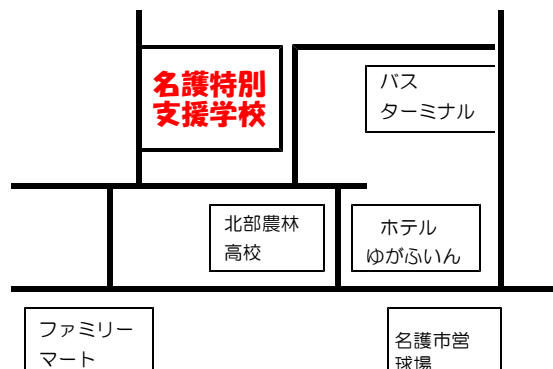
2学期：寄合原農場見学、お楽しみ会
大宮幼稚園との交流会

冬休み：12月28日～1月5日

3学期：学習発表会、持久走大会
お友だちを送る会、修了式

※羽地大川や結の浜公園等、様々な校外保育も予定しております。

○案内図



令和2年度

沖縄県立名護特別支援学校

幼稚部案内



〒905-0006

沖縄県名護市宇茂佐760番地

TEL 0980-52-0505

FAX 0980-54-1486

○本校の概要

本校は沖縄県立の、5障害種（知・肢・盲・ろう・病弱）対象の特別支援学校で、幼稚部から高等部までの4学部が設置されています。離島を含む1市2町9村の北部地域を校区としています。また、スクールバス（幼稚部は利用対象外）と寄宿舍（小学部5年生以上対象）が設置されています。



スクールバス



寄宿舍

○本校の教育目標

幼児児童生徒一人一人の障害の状態及び発達段階や特性等に応じた教育を行うことにより、心身の調和的発達と身辺自立を促し、家庭生活及び社会生活に適應できる能力と態度を培い、可能な限り積極的に自立し、社会参加する人間を育成する。



図書室



プール



○幼稚部の教育目標

- 健康な体と安全に生活する態度を育てる。
- 情緒の安定を図り、豊かな心を育てる。
- 身の回りのことを自分でしようとする態度を育てる。
- 一人でも友達とも遊べる力を育てる。

めざす子ども像

- 明るく元気な子
- 自分でできることは自分でする子
- 一人でもみんなとも遊べる子

○幼稚部の特色

- 3歳児、4歳児、5歳児を対象としています。
- 幼児の生活の流れに合わせ、遊びを中心に様々な活動を通して、総合的に指導を行っています。「幼児の生活≒遊び」←総合的に指導
- 幼児の情緒の安定を図りつつ教育を行っていくことと、保護者も一緒に活動に参加しながら教育を進めていく中で、幼児の発達や子育てについて話し合いを行いながら、よりよい適切な親子関係を築いていけるよう、保護者の保育参加を行っています。
- 近隣の幼稚園との交流も行っています。



○幼稚部の教育

幼稚部教育課程の基本方針を踏まえ、健康、人間関係、環境、言葉、表現及び自立活動の6領域を相互に関連させながら、「遊び」を通し、総合的に指導します。

○幼稚部の活動

1 生活に必要な活動

日常生活に必要な習慣(衣服の着脱、排泄、生活リズムなど)の形成及び定着を促すための活動です。

2 遊び

幼稚園教育における領域(健康、人間関係、環境、言葉、表現)の内容を遊びを通して展開します。

※ 自立活動

障害に基づく様々な困難を改善・克服するために必要な態度や習慣などを養い、心身の調和的発達の基盤を培うことによって自立を目指すことをねらいとしています。

個別の指導計画を作成し、「遊び」を通して指導します。



新聞紙遊びの様子